

# 総合技術監理部門以外を受験する人

JES・2018年度(案)「技術士第二次受験対策講座」

第二次受験模擬訓練 simulation training 「短縮」模擬訓練の方法 (2018年案)

## 【1】実際の試験時間(本試験)

実際の試験時間は、下記により実施される。

(Ⅱ選択科目)「選択科目」に関する専門知識及び応用能力

午後12時30分から14時30分まで、2時間、記述式600文字4枚以内「40点」

(Ⅲ選択科目)「選択科目」に関する課題解決能力、

午後15時から17時まで、2時間、記述式600文字3枚以内「40点」

試験開始5分前に着席してください。

## 【2】模擬短縮試験訓練(実施内容)

模擬短縮試験訓練の目的意義を理解すること。

一切の参考書類など見ない、時間を約1/2に短縮して次の要領で実施する。

10時10分から11時10分まで(1時間00分)

<Ⅱ必須科目>設問から指定された問題を選び解答する。

Ⅱ選択科目Ⅱ-1 グリーン用の紙2枚、選択科目Ⅱ-2 ブルー用の紙2枚(1時間)

600字解答用紙それぞれ指定毎枚を使用する。(合計4枚)

2. 受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項を記述する。
3. 最小限度解答すべき項目について見出し番号を付けて、指定した時間内で記述できる論文の骨格構成、文字量について記述する。さらに図表などについてアレンジする。

11時10分から12時10分まで(1時間00分)

<Ⅲ選択科目>

1. 別紙の1問を解答する。(実際の試験では2問出題され1問を選定する)

600字解答用紙それぞれ指定毎枚を使用する。(赤色の用紙 合計3枚)

2. 受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項を記述する。
3. 最小限度解答すべき項目について見出し番号を付けて、指定した時間内で記述できる論文の骨格構成、文字量について記述する。さらに図表などについてアレンジする。